

エンドオブライフ・ケア研修（第1回） アンケート集計

（13名回答）

1 所属

介護老人福祉施設	3名	介護老人保健施設	2名	訪問介護事業所	2名
介護療養型医療施設	1名	グループホーム	1名	病院	1名
デイサービス・デイケアセンター	1名	有料老人ホーム	1名	その他	1名

2 職種

介護職員……6名 ホームヘルパー…2名 介護支援専門員…1名 生活相談員…1名
その他………3名

3 本日の研修はいかがでしたか。

①大変参考になった…11名 ②参考になった…2名 ③期待したほどではなかった…0名

4 感想

- ・聞き手に徹することは知っていたが中々難しく、どうしたら良いか分からないこともあったが、参加出来て良かったです。
- ・普段あまり経験がなかった【死を前にした人に向き合うとき】を学ばせていただき、体験を通して相手の気持ちを理解することが出来ました。貴重な体験が出来ました、立石先生、ファシリテーターの皆様、ありがとうございました。
- ・ロールプレイをすることで、聴く事の難しさを感じ、今までの自分を振り返る事ができました。
- ・認知症利用者に難しいと感じるところはありますが短い言葉を反復できるようにしたい！
- ・妊娠しているため一時的に介護の仕事から離れていますが、今まで答えを先回りして言ったり、無理に明るい話題で終わろうとしていました。これからは利用者さんの気持ちに寄り添ったケアが実践できそうです。
- ・オンラインの対面でのやり取りは初めてでしたが 何とかうまくいきました。しかし、身振り手振りが無いというのは表現の半分も伝わらないと感じました。しかし、大画面で顔を拝見することができるので話の内容に集中することができるとも感じました。主催者さんが待ってくださったりして操作を知ることができたので良かったです。分かりやすい言葉でゆっくり話を進めていただけてよくわかりました。ありがとうございました。
- ・入居者の言葉に対してどう返事を返せばいいのか悩むことが多かったので、今回の研修で反復を学ぶことができよかったです。実際に聴く側、伝える側にたてたことで聴く側、伝える側の気持ちがわかってよかったです。
- ・ロールプレイングで聴くこと、反復することで“聴いてもらえた”や“理解してもらえた”との安心感を抱いて、気持ちが幾分か和み、“もう少し聴いてもらえるかな”“もう少し話したい”と思わされたように感じた。 実際、利用者の方々と関わる中で今日の研修内容が自身でできているだろうかと改めて振り返りをさせていただき、また今までの声掛けだったり、お話を伺う中での自身の反応がお相手の方にとって安心感を感じて頂けていただろうか？と傾聴やコミュニケーションの在り方を考えさせられた貴重な時間だったと思う。参加させて頂き、勉強になりました。ありがとうございました。

- ・ 思いを聴きとる難しさ、寄り添う難しさを改めて感じました。
- ・ 言葉には言霊があると、聞きましたが聞いて反復することの大切さは、それに値する価値があると思いました。
- ・ 死を前にした人への関わりかたについて詳しく知ることが出来た。
- ・ ズームということで操作がわからないこともあり難しさも感じましたが、慣れていくことも大切と実感しました。 ロールプレイは対面とは違った雰囲気でした。
- ・ 相手の言葉をそのまま反復することの難しさと大切さを勉強できました。

5 学んだことを活かして、これから実践しようと考えていることはありますか。

- ・ 沈黙はあって大丈夫だと理解出来てよかった。実践してみる。
- ・ 相談支援にかかわるものとして、今後利用者の方やご家族の死と向き合う場面があった場合や普段行っている業務の中で、沈黙も会話であることなどを意識していきたいと思います。
- ・ 利用者さまの良き聞き役になれるようにしたいです。
- ・ 認知症利用者に反復や沈黙を実践するために話しを聞いてもらいたいと思える介護職を目指したい！
- ・ 反復と沈黙です。そのためにもケアのスピードを上げていこうと考えています。
- ・ お話をする中で どうしても何か答えを出してあげないといけない、ネガティブな言葉で終わらせないために希望の持てる言葉を探したり、おやつなどの代替物で 場面を変えてしまったりと 話を聞くというより返答の言葉を探していたような気がします。発した言葉を反復するだけでも沈黙があってもいいんだと分かり聞き役に徹したいと思いました。
- ・ 終末期の入居者への支援の場で役立てていきたいと思います。
- ・ 利用者の方々と関わる中で、お一人の方や認知症を患ってらっしゃる方、また看取りでの関りもある中で、しっかり聴いて、その言葉の中の幹や枝を見極めて対応をしていければと思う。何方にも、聴くことができ理解できる存在になることができるように努めていきたいと思う。
- ・ 言葉にできない利用者の、表情からの読み取りなど、ささいな事の観察。また、家族への支援を考えていきたい。
- ・ 利用者様の話は時間がある限り、聴講したいと思いました。
- ・ 相手の支えとなれるような会話が出来るように心掛けたい。
- ・ ご利用者様の思いに寄り添えるよう努力していきたいと思います。
- ・ 利用者のお話を良く聴くことから始めようと思います。

6 今後受けてみたい研修内容、研修講師などはありますか。

- ・ これからも現場ですぐに応用できる介護技術や支援方法が知りたいです。
- ・ 今回が初級編であるならば 上級編の話を聴講してみたいです。
- ・ 終末期ケア グリーフケア
- ・ 利用者様と楽しめるレクリエーション。
- ・ ユマニチュードに関する研修
- ・ 介護職が元気になるような研修